



平成 20 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルダイニング
代表者名 代表執行役社長 長谷川 耕造
(コード番号 7625 東証第二部)
問 合 せ 先 財務経理責任者 遠 山 雄 介
(TEL . 03 - 5469 - 3223)

業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 10 月 31 日の決算発表時に公表した平成 19 年 12 月期 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日) の通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別損失の計上についてお知らせいたします。

記

1 . 平成 19 年 12 月期通期業績予想の修正 (平成 19 年 1 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 10 月 31 日 発表)	17,118	537	406	211
今 回 修 正 予 想 (B)	16,934	473	356	328
増 減 額 (B - A)	184	64	50	116
増 減 率 (%)	1.1	11.9	12.3	-
前期実績 (平成 18 年 12 月期)	16,355	527	492	157

(2) 単体

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 19 年 10 月 31 日 発表)	16,191	776	769	191
今 回 修 正 予 想 (B)	16,080	743	745	32
増 減 額 (B - A)	111	32	23	159
増 減 率 (%)	0.7	4.2	3.1	82.9
前期実績 (平成 18 年 12 月期)	15,628	575	569	212

2 . 修正の理由

連結業績予想につきましては、減損損失を当初保守的に見込んでおりました 2 店舗に加え、業績の回復が見込めない 1 店舗を新たに認識したことにより、減損損失として 606 百万円を計上いたしました。

この結果、連結及び単体の当期純利益が前回発表時の予想を大幅に下回る見込みのため、連結業績予想を修正いたします。

3. 特別損失の計上について

当連結会計年度は、第3四半期までに2月に閉店した店舗について店舗閉鎖損失31百万円の特別損失を既に計上しておりますが、平成19年12月期において上記により減損を認識すべき3店舗について減損損失606百万円を計上いたします。

以上により、通期の特別損失は637百万円を計上する見込みとなりました。

以上